

この度、東京大学、履修証明 プログラム
「職域、地域架橋型、価値に基づく支援者育成、(TICPOC)、2023 から 2030 ねん」は、
第九回、TICPOC 一般公開シンポジウム、
ティックポックの思想と実践、こころの臨床を転回する
を、開催します。

※TICPOC とは、TI、 CP、 OC をつなぎあわせた造語です。
TI は、 Trauma-Informed Care (トラウマに配慮して支援できる)。
CP は、コー-Production (当事者と共同創造できる)。
OC は、Organizational Change (これらの実現のため組織の治療文化を変革できる)。
をあらわします。

本シンポジウムは、
二千二十六年、十一月二十九日、日曜日、十三時から十七時まで、
オンライン、 Zoom ウェビナー、にて開催します。
参加および視聴は無料、事前の申し込みが必要です。
先着五百名となります。
インターネット配信などはおこないません。

※視覚障害のある方へ。
事前に発表スライドを、読み上げできる PDF にてお送りいたします。
ご希望のかたは、ticpoc.utokyo@gmail.com にご連絡ください。

予定しているプログラムは、次の通りです。時間は目安です。

13:00 から 13:20、
二千二十七年度、東京大学、履修証明プログラム TICPOC 紹介、
笠井清登、(東京大学医学部附属病院、精神神経科)

13:20 から 14:40、シンポジウム第一部、TICPOC の思想と実践、 司会：笠井清登、

タイトル 1、 総合病院がおしえてくれた心理臨床の視座、
舘野由美子、虎の門病院心理部 臨床心理士・公認心理師

タイトル 2、 TICPOC のメガネ、フロイトとマルクス、(注) 事前収録、
東畑かいと、しろかねたかなわカウンセリングルーム 臨床心理士)

タイトル 3、
当事者活動からみた TICPOC、
熊谷晋一郎、東京大学先端科学技術研究センター 教授

タイトル4、
こころの手当ての実践へ、生身も鎧も許容する TICPOC、
宮本ゆき、東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野 准教授)

休憩 20 分

15:00 から 15:30、シンポジウム第二部、TICPOC を地域に実装する、受講経験をもとに、

タイトル5、
TICPOC からまなんだこと、日々の臨床とのつながり、
伊藤しゅまり、医療機関職員、臨床心理士・公認心理師

タイトル6、
社会運動としてのソーシャルワーク実践、TICPOC から学び得たこと、
秋山クレハ、NPO 法人職員・精神保健福祉士・公認心理師

15:30 から 16:10、シンポジウム第三部、
タイトル7、
複数の領域から見た精神保健：架橋と協働への手がかり、
永田貴子、横浜市こころの健康相談センター

休憩 10 分

16：20 から 17：00、 座談会、こころの臨床を転回する、司会、熊倉陽介、下村果穂、
登壇者、
秋山クレハ、伊藤しゅまり、熊谷晋一郎、舘野由美子、永田貴子、宮本ゆき

申込方法についてです。
参加をご希望のかたは、以下のフォームよりお申込ください。
医療・教育・福祉領域の専門職の方々、一般の方々など、皆様のご参加をお待ちしております。
【お申込みフォーム】。

<https://forms.gle/PurRA7F4aHaLk9e76> 。

締切 11 月 27 日、
定員 五百めに達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
お申し込み後 7 日以内に Zoom ウェビナー登録のご案内メールを配信します。
シンポジウムの視聴にはウェビナー登録が必要となっております。
上記登録案内メールが届かない場合は、お手数をおかけしますが事務局までメールにてご連絡ください

本シンポジウムに関するお問い合わせメールアドレス、
ticpoc.utokyo@gmail.com

TICPOC 公式サイト 、

<https://co-production-training.net/>

二千二十七年度、TICPOC 各コースの募集詳細は、ホームページで随時掲載の予定です。

東京大学、履修証明プログラム TICPOC に関するお問い合わせ、

東京大学医学部附属病院、精神神経科 TICPOC 事務局

utokyo.coproduction.training@gmail.com

TICPOC 公式 X (旧 Twitter)

https://twitter.com/TICPOC_UT

主催

東京大学医学部附属病院、精神神経科

東京大学、大学院医学系研究科。医学部、医学のダイバーシティ教育研究センター。

事務局。

東京大学医学部附属病院 精神神経科 TICPOC 事務局